

全国研修会の研修テーマ等について

【第1回】令和6年9月30日（月）～10月4日（金）開催分

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
小学校音楽科	小音1	10月2日 (水)	音楽の授業をより豊かにするポイント ～ICTと音楽づくり、歌唱・合唱指導の要点、 低学年の音楽表現の在り方	川上統（エリザベト音楽大学准教授） 三村真弓（エリザベト音楽大学教授） 三宅悠太（エリザベト音楽大学講師） 福原之織（エリザベト音楽大学准教授）	エリザベト音楽大学 (オンライン 50名)
	小音2	10月3日 (木)	小学校から中学校の連携を図った音楽科の 授業づくり： 「声を使った音楽表現」による学びの連続性	石上則子（元東京学芸大学准教授） 深水悠子（東京藝術大学特任講師）	東京藝術大学 (参集 50名)
小学校 図画工作科	小図1	10月4日 (金)	材料と場所や空間の関わり方がわかる！ 高学年の造形遊び「音が生まれる場所」 (ICTの活用含む)	前半(実技)：酒匂克之（東京造形大学准教授） 石賀直之（東京造形大学教授） 後半(理論)：石賀直之（東京造形大学教授） 酒匂克之（東京造形大学准教授）	東京造形大学 (参集 20名)
	小図2	10月4日 (金)	造形活動とサステナビリティ 自然材から かたちに	岩瀬大地（東京造形大学教授） 小林貴史（東京造形大学教授）	東京造形大学 (参集 10名)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中音高1	9月30日 (月)	「楽器を通した西洋音楽の理解」 ～弦楽器、管楽器から音楽の魅力を探る～	桐山建志（愛知県立芸術大学 音楽学部教授） 長瀬正典（愛知県立芸術大学 非常勤講師）	愛知県立芸術大学 (参集 40名)
	中高音2	10月2日 (水)	授業展開と指導実践のヒント～楽譜の理解、 吹奏楽・合唱の指導実践から探求の時間まで	佐々木悠（エリザベト音楽大学准教授） 三宅悠太（エリザベト音楽大学講師） 朴守賢（エリザベト音楽大学講師） 壬生千恵子（エリザベト音楽大学教授）	エリザベト音楽大学 (オンライン 50名)
	中高音3	10月3日 (木)	日本歌曲の特徴を捉え、 歌唱表現を創意工夫しよう！	佐藤容子（声楽家） 前田拓郎（ピアニスト） 市川恵（東京藝術大学准教授）	東京藝術大学 (参集 50名)

全国研修会の研修テーマ等について

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美1	9月30日 (月)	日本画の材料と表現技法	大関智子 (秋田公立美術大学美術教育センター 助教)	秋田公立美術大学 (参集 20名)
	中高美2	9月30日 (月)	折り紙建築によるデザインプロセスの理解 を深める授業の展開	畝野裕司 (金沢美術工芸大学・教授) (進行: 桑村佐和子 (金沢美術工芸大学・教授))	金沢美術工芸大学 (参集 20名)
	中高美3	10月3日 (木)	「鑑賞」と「展示」から学ぶ、 アートの「もの」「人」「場」の関係	杉浦幸子 (武蔵野美術大学芸術文化学科研究室教授) 三澤一実 (武蔵野美術大学教職課程研究室教授)	武蔵野美術大学 (参集 25名)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (工芸)	中美高工 1	9月30日 (月)	錫による、技法・表現の可能性 —鍛金皿の制作を通して—	尾澤勇 (秋田公立美術大学 美術教育センター教授)	秋田公立美術大学 (参集 15名)
	中美高工 2	9月30日 (月)	金鍮による造形 (鍛金) —鍛造技法によるカトラリー制作—	丸山智巳 (東京藝術大学美術学部工芸科鍛金研究室教授) 志村和彦 (東京藝術大学美術学部工芸科鍛金研究室教授) 岩崎裕純 (東京藝術大学美術学部工芸科テクニカルインストラクター) 塩見亮介 (東京藝術大学美術学部工芸科テクニカルインストラクター) 瀧澤花織 (東京藝術大学美術学部工芸科教育研究助手) 鎌田晶 (東京藝術大学美術学部工芸科教育研究助手) 渡邊五大 (東京藝術大学美術研究科美術教育研究室教授)	東京藝術大学 (参集 20名)
	中美高工 3	10月4日 (金)	アイデアを形に —3Dプリンターを活用したマケット作成—	井関大介 (東京造形大学准教授 インダストリアルデザイン専攻領域) 山田猛 (東京造形大学教授 教職課程)	東京造形大学 (参集 20名)
高等学校芸術科 (書道)	高書 1	9月30日 (月)	書道教育における「漢字仮名交じりの書」の 創作指導の工夫 —作品の構想と表現の工夫の視点—	加藤泰弘 (東京学芸大学教授) 永守蒼穹 (日展会員) 加藤眞太朗 (愛知県立松蔭高等学校教諭)	東京学芸大学 (参集 40名)

全国研修会の研修テーマ等について

【第2回】令和6年12月9日（月）～13日（金）開催分

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
小学校音楽科	小音3	12月9日 (月)	系統性を見据えた 音楽科の学習指導計画の工夫	岩井智宏（桐蔭学園小学校教諭） 市川恵（東京藝術大学准教授）	東京藝術大学 (参集 40名)
	小音4	12月10日 (火)	音楽の授業をより豊かにするためのポイント ～低学年の音楽表現、ICTと音楽づくり	三村真弓（エリザベト音楽大学教授） 松波匠太郎（エリザベト音楽大学講師） 川上統（エリザベト音楽大学准教授） 壬生千恵子（エリザベト音楽大学教授）	エリザベト音楽大学 (参集 50名)
小学校 図画工作科	小図3	12月13日 (金)	材料と場所や空間の関わり方がわかる！ 高学年の造形遊び「音が生まれる場所」 (ICTの活用含む)	前半(実技)：酒匂克之（東京造形大学准教授） 石賀直之（東京造形大学教授） 後半(理論)：石賀直之（東京造形大学教授） 酒匂克之（東京造形大学准教授）	東京造形大学 (参集 20名)
	小図4	12月13日 (金)	造形活動とサステナビリティ 自然材からか たちに	岩瀬大地（東京造形大学教授） 小林貴史（東京造形大学教授）	東京造形大学 (参集 10名)
	小図5	12月13日 (金)	幼・小の連携についての理解と実践力の向上 を目的とし、幼児から児童への発達特性を踏 まえ、図画工作科で低学年から高学年へと拡 張されてきた「造形遊びをする活動」につい てその内容を理解し、実践力を養う。	長橋秀樹（常葉大学教育学部教授） 三原信彦（常葉大学保育学部教授）	常葉大学 (参集 20名)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音4	12月10日 (火)	授業展開と指導実践のヒント ～楽譜の理解、合唱曲の分析と指導実践、 吹奏楽指導のポイント	佐々木悠（エリザベト音楽大学准教授） 小林良子（エリザベト音楽大学准教授） 三宅悠太（エリザベト音楽大学講師） 中谷政文（エリザベト音楽大学講師） 朴守賢（エリザベト音楽大学講師）	エリザベト音楽大学 (参集 50名)

全国研修会の研修テーマ等について

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
中学校音楽科・ 高等学校芸術科 (音楽)	中高音5	12月10日 (火)	沖縄の伝統音楽の楽しみ方・考え方 ～歌三線 から沖縄の伝統音楽の魅力を探る～	山内昌也（沖縄県立芸術大学教授/音楽学部長兼音 楽芸術研究科長（琉球古典音楽・野村流）） 仲嶺伸吾（沖縄県立芸術大学教授（琉球古典音 楽・安富祖流）） 新垣俊道（沖縄県立芸術大学准教授（琉球古典音 楽・野村流））	沖縄県立芸術大学 (参集 20名)
	中高音6	12月13日 (金)	指揮者の実践	栗辻聡 (京都市立芸術大学音楽学部 非常勤講師)	京都市立芸術大学 (参集 30名)
	中高音7	12月13日 (金)	「創作」と「鑑賞」の相互関連を図った 授業づくりの探究	今井由喜（渋谷区立渋谷本町学園中学校教諭） 市川恵（東京藝術大学准教授）	東京藝術大学 (参集 40名)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (美術)	中高美4	12月9日 (月)	折り紙建築によるデザインプロセスの理解を 深める授業の展開	畝野裕司（金沢美術工芸大学・教授） (進行：桑村佐和子（金沢美術工芸大学・教授））	金沢美術工芸大学 (参集 20名)
	中高美5	12月11日 (水)	塑造による自刻像制作 その塊の存在感と 空気感	保井智貴（武蔵野美術大学彫刻学科研究室教授） 三澤一実（武蔵野美術大学教職課程研究室教授）	武蔵野美術大学 (参集 25名)
	中高美6	12月12日 (木)	京芸のそうきそ ～大学初年次プログラム 『総合基礎実技』の授業から学ぶ～	井上明彦（京都市立芸術大学名誉教授） 飯田真人（京都市立芸術大学美術学部教授）	京都市立芸術大学 (参集 40名)
	中高美7	12月12日 (木)	線による造形 ー編組法を用いたタペストリー 制作と評価の実際	福田笑子（女子美術大学非常勤講師） 鈴木淳子（女子美術大学教授）	女子美術大学 (参集 10名)
	中高美8	12月13日 (金)	「造形的な見方・考え方」を働かせて、 見て考える鑑賞活動とICT機器を活用して描く 表現活動	合津正之助（常葉大学教授）	常葉大学 (参集 20名)

全国研修会の研修テーマ等について

教科	研修番号	開催日	研修テーマ	講師	担当大学 (開催方法・定員)
中学校美術科・ 高等学校芸術科 (工芸)	中美高工 4	12月13日 (金)	「工芸作品」と「作品をつくる道具」について の鑑賞教育	黒川廣子（東京藝術大学美術館 館長） 渡邊五大（東京藝術大学美術研究科美術教育研究室教授） 西山大基（東京藝術大学美術研究科美術教育研究室テクニカルインストラクター） 初山逸平（東京藝術大学美術研究科美術教育研究室テクニカルインストラクター） 成島麻世（東京藝術大学美術研究科美術教育研究室教育研究助手）	東京藝術大学 (参集 20名)
	中美高工 5	12月13日 (金)	アイデアを形に ー3Dプリンターを活用したマケット作成ー	井関大介（東京造形大学准教授 インダストリアルデザイン専攻領域） 山田猛（東京造形大学教授 教職課程）	東京造形大学 (参集 20名)
	中美高工 6	12月13日 (金)	つかみはOK！手と素材が導く意外な造形 自分だけのフックや取っ手をつくっちゃおう！	山本浩二（常葉大学教授） 磯崎えり奈（常葉大学准教授）	常葉大学 (参集 12名)
高等学校芸術科 (書道)	高書2	12月11日 (水)	書道教育における「漢字仮名交じりの書」の 創作指導の工夫 ー作品の構想と表現の工夫の視点ー	和田圭壮（福岡教育大学教授） 永守蒼穹（日展会員） 加藤眞太郎（愛知県立松蔭高等学校教諭）	福岡教育大学 (参集 40名)